



県産コーヒー豆栽培への挑戦から 私たちの暮らしの将来を考える

気候変動適応サイエンスカフェ*

*身近な題材を通じて、気候変動と私たちの暮らしや地域の将来を考える講演会です。

10月1日(木) 14:30-16:10

【国際コーヒーの日開催】



気候変動でコーヒー豆が育ちにくくなる「2050年コーヒー問題」をテーマに、
熱帯作物の研究者 圓山氏と、県内でコーヒー農園を営む実践者 東氏にご講演いただきます。

私たちの暮らしや地域とのつながりを考えるサイエンスカフェとして、
気候変動への適応について一緒に考えます。

会場：久喜市桜田コミュニティセンター（久喜市桜田3-2-1）

定員：① 会場30人

※応募者多数の場合は抽選を行い、結果を9月28日までにお知らせします。

② オンライン100人

対象：どなたでも（参加費無料）

申込み：二次元コード ▶▶▶▶▶

またはメールで
「参加希望・お名前」を送ってください

✉ g7383319@pref.saitama.lg.jp



①会場用
(9/23締切)



②オンライン用
(当日まで)



国際農林水産業研究センター
主任研究員 圓山恭之進氏



有限会社エコドラム
代表取締役 東英雄氏

主催：埼玉県環境科学国際センター（埼玉県気候変動適応センター） ☎ 0480-73-8367

久喜市（久喜市気候変動適応センター）

後援：認定NPO法人環境ネットワーク埼玉（埼玉県温暖化防止活動推進センター）



埼玉県マスコット
さいたまっち & コバトン